

木村 俊介・加藤木 朗 共同プロデュース

春爛漫

太鼓まつり

於 Vol.2
名古屋・大須

どこからか風に乗って太鼓の音が聞こえてくると、それだけでワクワク、ソワソワして、其処へと駆け出したくなりませんか？

太鼓には、人を引き寄せ、心を浮き立たせる不思議な力があります。

その太鼓の魅力が凝縮されているのが、各地に伝わる祭りや神楽の囃子です。

私共が、ドラムや他のパーカッションとは違う、太鼓ならではの表現を模索する時、歳月と風土に磨かれたそれらの囃子が、師となり道標となって、導いてくれます。

囃子や和の芸能の虜になった、中年"音楽小僧"たちが一堂に会し、太鼓にのせて、その内なる想いを奏で、舞います。ご期待ください。



小野越郎

【津軽三味線】

秋田県仙北市出身。津軽三味線を山田千里師に師事し、本場青森県は弘前の民謡酒場に修行を積む。劇団わらび座の三味線奏者として活動の後独立。宮城県白石市を拠点に、伝統曲・自作曲を織り交ぜたソロ演奏活動を開始。世界的な民族音楽フェスティバル「WOMAD」をはじめ、これまでに20ヶ国以上の音楽祭などに招聘出演し好評を得る。津軽三味線の持つ力強さや独特のリズム・音色の多彩さを基に、独自の表現を求めている。

内藤哲郎

【和太鼓】

1991年、和太鼓芸能集団「鼓童」に入座。在籍中は国内外公演での演奏、また作曲や演出も手掛けアルバムにも多数収録。2002年春、鼓童より独立。和太鼓演奏家として様々なアーティストのアルバムに参加し国内外のツアーに同行し共演する。同時に自身のユニットの公演、ツアー、レコーディング、また様々な団体・個人への指導とその活動は幅広く精力的におこなっている。和太鼓という極めて原始的な楽器を駆使した表現やその魅力・可能性を追求し続けている。

木村俊介

【笛】

演劇・朗読・舞踊など、様々な舞台作品の作曲と演奏(笛・三味線・打楽器)を担当。また、コンサート活動では、国内外からの多彩なゲストと共に、文学や美術、心象風景をモチーフとした作品を発表している。海外では、ロンドンに拠点を置くmu:artsの企画等で、5大陸35カ国にて演奏。'20年より、自著エッセーと新作CDによる会員制通信「音之文」(オトシヅミ)を年3回発行。'23年より、カヤグム奏者・朴 淳啊氏とのLIVEプロジェクト『鵲の橋の上で』を日・韓で定期開催。

加藤木 朗

【太鼓・舞踊・大道芸】

秋田県の劇団わらび座で生まれる。お囃子、神楽、獅子舞、舞踊など、現地保存会を取材して学んださまざまな芸能に独自のアレンジを加え舞台化している。2002年パリでクリスチャン・ディオール春夏オートクチュールコレクションに出演。自ら結成した『和力』では、篠笛奏者の木村俊介、津軽三味線奏者の小野越郎と共に、芸能と音楽を融合させた演目を発表し続けている。これまでに15カ国で公演。近年では落語家の立川志の輔師匠の独演会にゲスト出演、2019年6月にはG20関係閣僚会議レセプションに出演した。



ゲスト

小林辰哉

【和太鼓／from GONNA】

長野県出身。10歳より「鬼島太鼓」で和太鼓を始め、高校卒業と同時に渡米。アメリカの「San Francisco太鼓道場」に入門。田中誠一氏に師事。アメリカなど世界各国での演奏をはじめ、各国の有名ホールでも公演を行う。1997年帰国。1998年「風流打楽 祭典」に参加。アフリカ他国内外での公演を行う。2000年、和太鼓プロチーム「打鉄人」創設に参加。2003年、新チームGONNAを結成。打頭として主に作曲を担当。2006年より開催するソロライブでは異ジャンルアーティストとのコラボレーションを積極的に行い、2022年には和太鼓界のレジェンド、レナード衛藤氏の「ALIVE!!!」に出演するなど、演奏の幅を広げている。イベント合同曲の作曲や、障害を持つ子どもたちのための和太鼓講師として招かれるなど、個人としても幅広い活動を行っている。

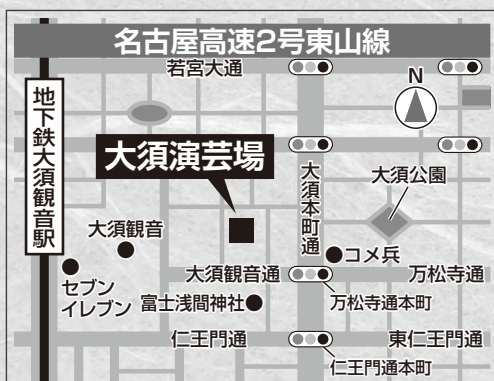


ゲスト

前田剛史

【和太鼓】

阪神淡路大震災の復興活動の一環で幼少期より和太鼓に親しみ、2008年より「太鼓芸能集団鼓童」入座。約10年間に在籍し年間100公演を超える国内外のツアーに参加。鼓童在籍中は太鼓演奏、唄、笛、鳴り物、踊りを担当。人間国宝の坂東玉三郎やアーティストのAI(アイ)、演歌歌手の坂本冬美や音楽家・映像作家の高木正勝、宇崎竜童などその他にも多数のアーティストとの共演実績がある。2017年に鼓童独立後、現在は田舎暮らしをしながら「暮らし」をテーマにソリストとしてこれまでの経験を活かし独自の音楽性、演奏表現を追求している。



2025年 4月20日[日] 開場／17:30
開演／18:00

大須演芸場

愛知県名古屋市中区大須2丁目19-39

主催・構成・演出／木村俊介、加藤木 朗

音響／田牧 浩(ties) デザイン・印刷／龍共印刷(株)